

第二六期中間

二〇一三年四月一日～九月三〇日

事業報告書

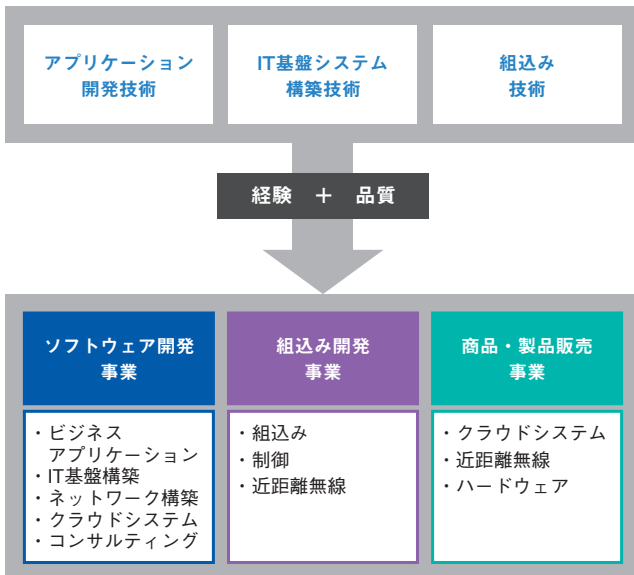
株式会社クレスコ



東京証券取引所 市場第一部
証券コード 四六七四



クレスコは、今まで「匠」として
アプリケーション開発技術、IT基盤システム構築技術、組込み技術
 の3つの領域にわたるコア技術をビジネスの主軸にしながら、
 さまざまな仕組みづくりを手がけてまいりました。
 特にITの基本部分を支えている
 IT基盤システム構築技術や組込み技術においては、
 創業以前とクレスコの創業年である
 1988年以降とを合わせると40年近く。
 他社の追随を許さない技術の蓄積があります。
 品質に対するこだわり。そして、現場尊重主義。
 「匠」の精神で、お客様の信頼に応え続けてまいります。



株主のみなさまには平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第26期中間期(2013年4月1日～2013年9月30日)の事業報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

当中間期の経営環境は円安や株高の基調が定着し、自動車・鉄鋼・機械など輸出企業を中心に景況感が改善したほか、アメリカの景気回復の足取りが力強さを増す中、国内需要主導で回復が進み、企業業績の好転と雇用の創出が進展するなど、内需関連業種の景況感は底堅いものとなっております。このような経済環境下において情報サービス産業は、モバイル端末の普及を背景としたクラウド関連事業を新たな成長ドライバーとしたビジネスを展開する他、ソリューション提案力・コンサルティング力の強化に注力しております。

当社企業グループといたしましては、既存顧客の深耕戦略や新規顧客開拓を積極的に展開し、受注機会創出に注力する他、ERPコンサルティング、オンラインストレージサービス「インテリジェントフォルダ」、クラウド関連サービス「クレアージュ」の拡販に努めております。

今後も、企業のメインITソリューションパートナーとして、お客様満足度No.1を目指し、みなさまからのご信頼とご期待にお応えしてまいります。なお一層のご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

代表取締役会長 兼 社長 **岩崎 俊雄**



次世代クレスコのグループ展開

推進

私たちは

「メインITソリューション・パートナーを目指す」

「ワンストップ・ソリューションを提供する」

の2つを**ビジョン**として掲げ、

企業グループ一丸となり、将来に向けて精進してまいります。

◆「技術と品質のクレスコ」の推進

原点に回帰し、

企業グループ全体の「品質マネジメント力」の底上げを実現

◆サービス事業のビジネスモデル強化

オリジナル製品（「インテリジェントフォルダ」「クレアージュ」等）

の拡販戦略実行

◆グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大

協業による新規ソリューションの開発、

クロス営業の強化、

高度スキル人材の育成

◆ニアショア、オフショア化の推進

地方分散開発体制強化と海外開発体制の整備

◆新規事業の開発

技術研究所を中心とした新たなビジネスモデルの創出

〈次世代クレスコ〉

次なる成長のために「次世代クレスコ」と称して、

さまざまな取り組みを行っております。

Topics

基盤・ネットワーク分野の強化

2013年4月1日付で「株式会社クリエイティブジャパン」がクレスコグループに子会社として加わりました。ネットワーク、ソフトウェア、サーバの各ソリューションを主力事業とし、IT基盤構築やネットワーク設計構築に強みを持っております。IT基盤構築技術をコア技術の一つとする当社は、クリエイティブジャパンと連携し、基盤・ネットワーク分野の強化を図ってまいります。

CREATIVE JAPAN

「クレンジ for SAP Solutions」に魅力的な新機能

今春よりご提供を開始しております、アマゾン社のクラウドサービス「アマゾン ウェブ サービス (AWS)」を利用したSAPユーザー向けのサービス「クレンジ for SAP Solutions」に、新たな2つの機能を追加いたしました。

- ①企業の基幹業務システムであるSAPシステムの開発環境と検証環境を、AWS上に設けることができるようになりました。従量課金制で使いたい期間だけご利用いただけますので、開発・検証環境を設置するコストが削減できます。
- ②SAPシステムの電子帳票や帳簿データをAWS上に圧縮して保存できるようになりました。容量が限られた場所に多くのデータを保存できるため、保存場所を長期にご利用いただけます。また、データの高速検索にも対応しておりますので、保存データを効率的に参照することができます。

「コストメリット」「信頼性」「サーバ管理・運用のし易さ」「拡張性の高さ」等のAWSメリットと、災害によるシステムの破壊・停止からデータを守り業務が継続できる「クレンジ」のメリットの他に、「開発コストの削減」「長期データ保存」というメリットが加わり、「クレンジ」は魅力的なサービスに育ってきております。



付加価値の高いビジネスへ

業務改革やシステム展開支援、ERP導入・定着支援など、企業変革の推進と定着支援に特化したコンサルティング企業「株式会社エル・ティー・エス」が、2013年4月30日付で関連会社としてクレスコグループに加わりました。



両社の顧客基盤、事業基盤を有効に活用し、相乗効果を最大限に創出することにより、コンサルティングを軸とした高付加価値ビジネスの拡大にチャレンジしてまいります。

秋開催の2つの展示会に出展

◆「ITpro EXPO 2013」

東京ビッグサイトで2013年10月9日～11日に開催されました日経BP社主催「ITpro EXPO 2013」内の「Cloud Days 2013 Tokyo / Fall」に出展いたしました。スマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスが普及し、クラウドコンピューティングが定着してきております。当社は、大容量で低価格な法人様向けのオンラインストレージサービス「インテリジェントフォルダ」と、アマゾン社のクラウドサービス「アマゾン ウェブ サービス (AWS)」を利用したSAPユーザー向けのサービス「クレンジ for SAP Solutions」をご紹介いたしました。

◆「Embedded Technology 2013」

パシフィック横浜で2013年11月20日～22日に開催されました組込みシステム技術協会主催「Embedded Technology 2013」にクレスコグループとして出展いたしました。当社「エンベデッドテクノロジー事業部」はDECT製品等、子会社「ワイヤレステクノロジー」はBluetooth製品やモジュール、子会社「クレスコ・アイディー」はRFID製品をご紹介いたしました。

初の女性部長誕生

「次世代クレスコ」の一環として、女性が活躍できる職場作りに取り組んでおります。その中、2013年4月1日付で当社初の女性部長が2名誕生いたしました。

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

Topics

当社社員の受賞

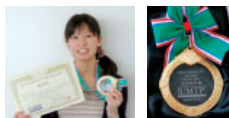
「次世代クレスコ」の一環として、高い専門性を持つ人材育成に取り組んでおります。

◆UMLモデリング推進協議会

「Best Modeler of the Year 2012」

「特定非営利活動法人UMLモデリング推進協議会 (UMTP)」が2013年5月15日に開催した「UMTP2013年度総会」において、当社社員の坂本知美が「Best Modeler of the Year 2012」を受賞しました。

「Best Modeler of the Year 2012」は、2012年度の「UMLモデリング技能認定試験 L3試験」の合格者の中で、最高得点者と次点者に贈られるものです。L3試験は、モデリングのプロフェッショナルを対象とした試験で、合格者は優れたモデリング技術・能力を持っており、坂本知美は最高得点を獲得しました。



◆組込みシステム技術協会

技術本部成果発表会「優秀賞」

「一般法人組込みシステム技術協会 (JASA)」が2013年5月22日に開催した「JASA技術本部 成果発表会」において、当社社員の豊裕介が「優秀賞」を受賞しました。

豊裕介はSSQ (Safety Security Quality) をテーマに、要求の仕様化に関する要求事項と課題、要求の仕様化を支援するプロセスや手法、ツールを明らかにすることを目標に活動している

「安全性向上委員会」に参加しております。その一年の成果として、「JASA技術本部成果発表会」で「要求の仕様化における形式手法の適用検討」を発表し「優秀賞」を受賞しました。



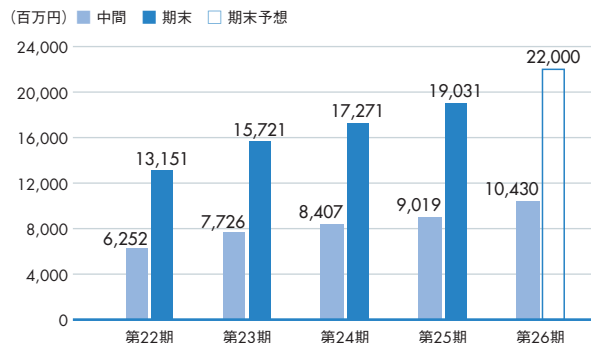
連結業績ハイライト

決算のポイント

- ◆新たに子会社3社を加えて「子会社10社+関連会社3社」の体制で臨み、前年同期に比べて売上高15.6%増、純利益30.9%増の増収増益
- ◆受注状況は、組込み型ソフトウェア開発事業のカーエレクトロニクス分野および近距離無線関連分野が苦戦を強いられたが、主力のソフトウェア開発事業が全体をけん引
- ◆案件数は増加しているが、小規模化(開発量・期間)や低コスト化が進む
- ◆年間配当予想を当初の25.0円から26.0円に修正

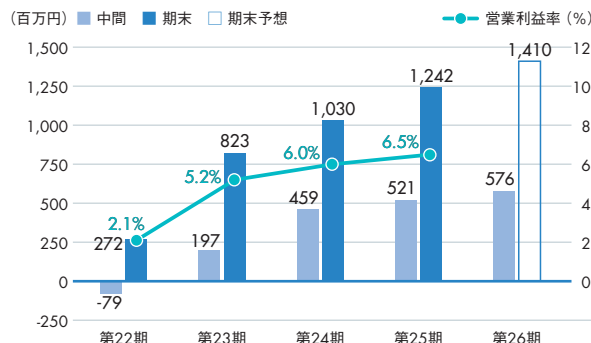
売上高

10,430百万円



営業利益・営業利益率

576百万円

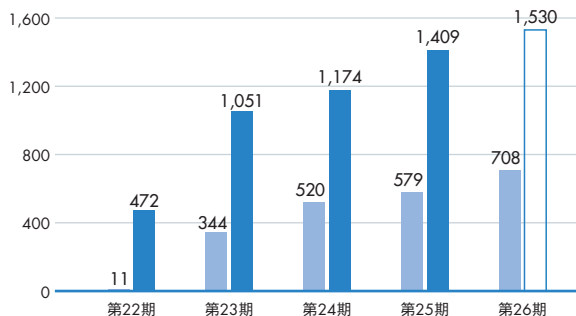


連結業績ハイライト

経常利益

708百万円

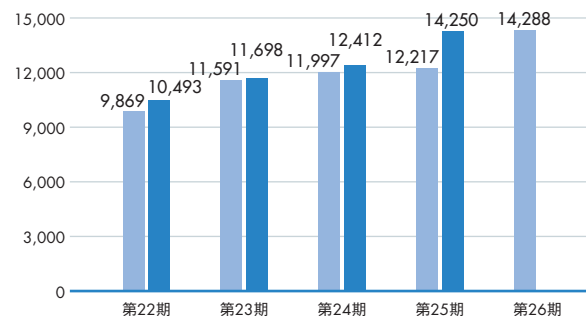
(百万円) ■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想



総資産

14,288百万円

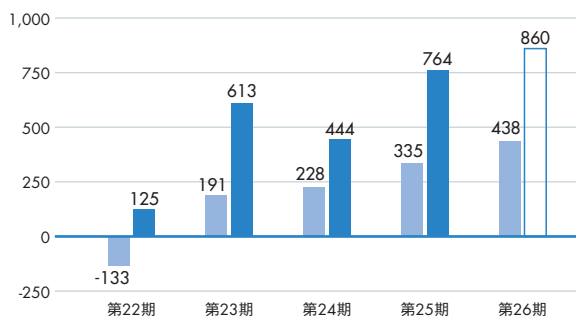
(百万円) ■ 中間 ■ 期末



純利益

438百万円

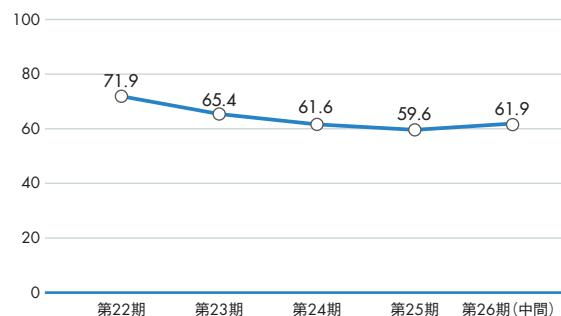
(百万円) ■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想



自己資本比率

61.9%

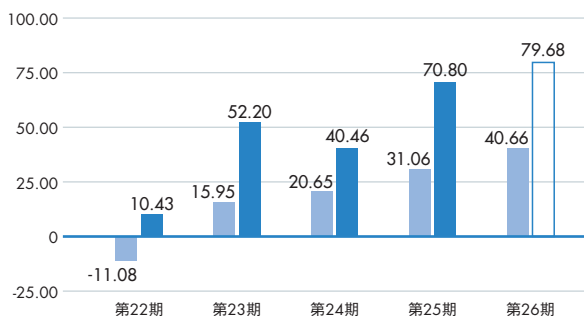
(%)



1株当たり純利益

40.66円

(円) ■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

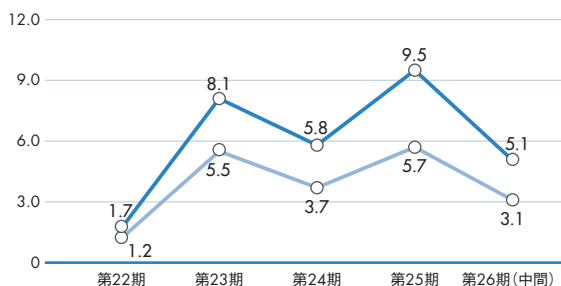


ROA & ROE

ROA 3.1%

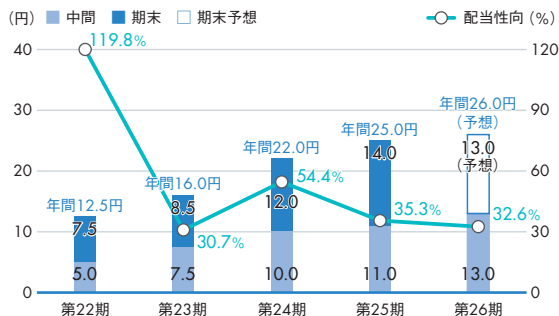
ROE 5.1%

(%) ○ ROA ○ ROE



1株配当金・配当性向

13.0円
32.6%



配当方針

当社は、株主のみならずに対する利益還元を経営の重要課題と位置付けており、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としております。配当に関しましては、原則当社の経常利益をもとに特別損益を零(ゼロ)とした場合に算出される当期純利益の40%相当を目途に、継続的に実現することを目指してまいります。

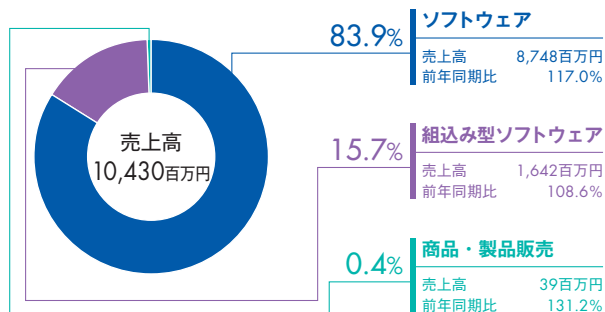


ホームページのご案内

最新のIR情報や
財務データ、決算関連資料を
掲載しております。
ぜひ、ご利用ください。

<http://www.cresco.co.jp/>

セグメント別売上高・構成比率



■ ソフトウェア開発

売上高は87億48百万円(前年同期比17.0%増)となり、セグメント利益(営業利益)は8億72百万円(前年同期比23.9%増)となりました。業種別の売上高を比較しますと、主力の金融分野は前年同期を2億87百万円上回り、公共サービス分野は前年同期を18百万円下回り、流通・その他の分野は「クリエイティブジャパン」の子会社化等により前年同期を10億円上回りました。

■ 組込み型ソフトウェア開発

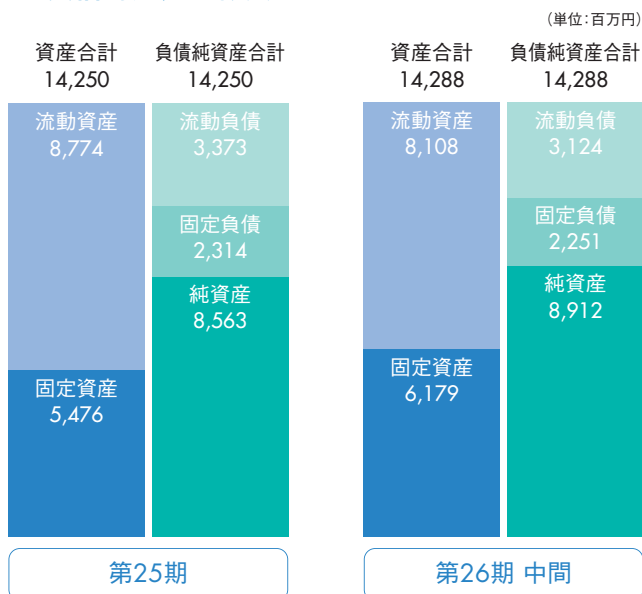
売上高は16億42百万円(前年同期比8.6%増)となり、セグメント利益(営業利益)は1億35百万円(前年同期比30.4%減)となりました。製品別の売上高を比較しますと、通信システム分野では前年同期と同程度となり、カーエレクトロニクス分野は前年同期を48百万円下回り、情報家電等、その他組込み型分野は前年同期を1億79百万円上回りました。

■ 商品・製品販売

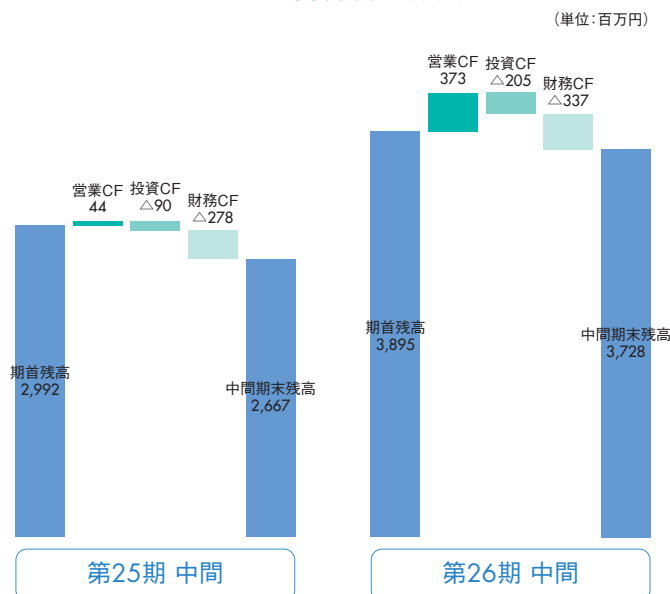
売上高は39百万円(前年同期比31.2%増)となり、セグメント損失(営業損失)は25百万円(前年同期損失18百万円)となりました。

連結財務状況

■ 貸借対照表の概要



■ キャッシュ・フロー計算書の概要



■ 流動資産

6億65百万円
(前期比)

仕掛品が1億26百万円、前払費用が36百万円、繰延税金資産が38百万円増加したものの、現金および預金が5億93百万円、受取手形および売掛金が3億3百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて6億65百万円減少し、81億8百万円となりました。

■ 固定資産

7億3百万円
(前期比)

投資有価証券が3億74百万円、のれんが2億73百万円、ソフトウェアが78百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べて7億3百万円増加し、61億79百万円となりました。

■ 流動負債

2億48百万円
(前期比)

賞与引当金が88百万円増加したものの、買掛金が1億23百万円、短期借入金が1億円、未払金が87百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて2億48百万円減少し、31億24百万円となりました。

■ 固定負債

62百万円
(前期比)

長期未払金が4億57百万円増加したものの、役員退職慰勞引当金が5億12百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて62百万円減少し、22億51百万円となりました。

■ 純資産合計

3億49百万円
(前期比)

利益剰余金が2億87百万円、その他有価証券評価差額金が58百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べて3億49百万円増加し、89億12百万円となりました。

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益が7億30百万円、売上債権の減少が4億69百万円、長期未払金の増加が4億57百万円あったものの、役員退職慰勞引当金の減少が5億12百万円、法人税等の支払額が3億26百万円、たな卸資産の増加が1億39百万円、仕入債務の減少が1億30百万円あったことにより、3億73百万円の収入(前年同期44百万円の収入)となりました。















■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却による収入が7億24百万円、有価証券の売却による収入が6億53百万円、定期預金の払戻しによる収入が4億47百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出が10億67百万円、有価証券の取得による支出が5億63百万円あったことにより、2億5百万円の支出(前年同期90百万円の支出)となりました。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入が1億円あったものの、長期借入金の返済による支出が1億81百万円、配当金の支払額が1億50百万円、短期借入金の純減少額が1億円あったことにより、3億3百万円の支出(前年同期2億78百万円の支出)となりました。

グループ各社の連携を密に、その総合力を発揮して、
さらなるビジネスの拡大にチャレンジしてまいります。

		本社所在地	事業						
			ソフトウェア開発			組込み開発		商品・製品販売	
子 会 社	 クレスコ	東京都港区	ビジネス アプリ	基盤 構築	クラウド	コンサル ティング	組込み	近距離 無線	クラウド
	 クレスコ・イー・ソリューション	東京都港区	ビジネス アプリ		クラウド	コンサル ティング			
	 ワイヤレス テクノロジー	東京都大田区						近距離 無線	近距離 無線
	 クレスコ・ コミュニケーションズ	東京都品川区	ビジネス アプリ			コンサル ティング			
	 クレスコ・ アイディー	東京都港区							近距離 無線
	 アイオス	東京都港区	ビジネス アプリ	基盤 構築					
	 クレスコ九州	福岡県福岡市 博多区	ビジネス アプリ						
	 クレスコ北陸	石川県金沢市	ビジネス アプリ						ハード ウェア
	 科礼斯軟件 (上海)	中華人民共和国 上海市	ビジネス アプリ						
	 シースリー	茨城県日立市					組込み	制御	
	 クリエイティブ ジャパン	東京都港区		基盤 構築	ネット ワーク				
関 連 会 社	 ウェイン	東京都港区	ビジネス アプリ			コンサル ティング			
	 ビュルガー コンサルティング	東京都中央区				コンサル ティング			
	 エル・ティー・エス	東京都新宿区				コンサル ティング			



会社概要

(2013年10月1日現在)

商号	株式会社クレスコ
設立	1988年4月
資本金	2,514百万円
従業員数	919名
所在地	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本社 〒108-6026 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟25階～27階 03-5769-8011 ■ 北海道開発センター 〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西3丁目1番地 札幌北三条ビル2階、11階 011-200-5550
事業内容	情報処理システムに関する <ul style="list-style-type: none"> ■ コンサルティングおよびソリューションサービス業務 ■ 設計、開発業務 ■ 運用管理、保守業務 ■ 調査、分析、評価および技術支援業務

役員

(2013年10月1日現在)

代表取締役会長 兼 社長	岩崎 俊雄	常勤監査役	波多腰 茂
取締役副社長	水谷 浩二	監査役	臼井 義眞
専務取締役	熊澤 修一	監査役	井手 正介
常務取締役	丹羽 戴王	監査役	戸田 秀明
常務取締役	根元 浩幸		
取締役	杉山 和男		
取締役	富永 宏		
取締役	菅原 千尋		
取締役	山元 高司		
取締役	谷口 義恵		

(注)
監査役臼井義眞、監査役井手正介および監査役戸田秀明は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

クレスコグループ

(2013年10月1日現在)



株式の状況

(2013年9月30日現在)

発行可能株式総数	34,000,000株
発行済株式の総数	10,793,324株
	(自己株式1,206,676株を除く)
株主数	3,148名

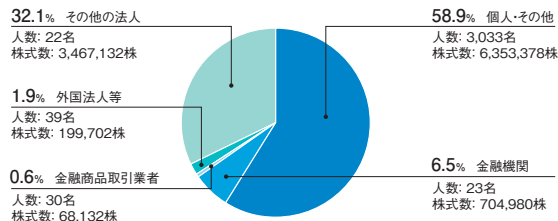
大株主

(2013年9月30日現在)

株主名	持株数(百株)	議決権比率(%)
有限会社イワサキコーポレーション	34,396	32.03
浦崎 雅博	14,818	13.80
佐藤 和弘	5,992	5.58
クレスコ従業員持株会	5,562	5.18
田島 裕之	4,448	4.14
岩崎 俊雄	2,984	2.77
波多腰 茂	1,252	1.16
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,109	1.03
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口1)	724	0.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	699	0.65

所有者別株式分布状況(自社保有分を除く)

(2013年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	日本経済新聞社に公告いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

